

MIXON 4

HIGH PERFORMANCE HYBRID CONTROLLER



取扱説明書

注意

安全のためにご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。このデバイスの設置、セットアップ、オペレーションを行なう際は、この取扱説明書をよくお読みになり、指示に従ってください。メンテナンス、サービスを受ける場合には、適切な資格のあるサービスマンに依頼してください。この製品は、ヨーロッパと国家規制要件に準拠しており、適合が証明されています。それぞれの声明と文書はメーカーに保管されています。

この度は、"Reloop MIXON4"をお買い上げいただき誠にありがとうございます。並びに弊社のDJテクノロジーに信頼を置いていただきありがとうございます。本機を使用する前にこの取扱説明書をよく読み、すべての指示に従って操作いただけますようお願いいたします。パッケージからReloop MIXON4を取り出し、製品を使用する前に製品の破損や欠品をが無いことをご確認ください。電源ケーブルや、筐体に損傷があった場合は、製品を使用せずに、ご購入いただいた販売店にご連絡ください。

安全上の注意

警告!
電源ケーブル(100-240 V、50/60Hz)を取り扱うときは十分にご注意ください。この定格電圧は深刻な感電につながる可能性があります。取扱説明書の定める使用方法を遵守されない場合の損害はいかなる補償請求も対象外とします。メーカーは、資産に対する損害、または安全上の指示を遵守しない不適切な使用による人身損害の責任を負いません。

- 本製品は完全な状態で工場を出荷しています。この状態を維持してリスクのないオペレーションを確実にするためにユーザーは、この取扱説明書に記載されている安全に関する指示と警告を読む必要があります。

- 安全性と認可(CE)の理由から、本製品の未許可の改造、修正は禁止されています。本製品の未許可の修正に起因する損害の場合、どのような保証請求も除外される点にご注意ください。

- 外部から交換可能な消耗部品を除いて、製品の内部はメンテナンスを必要とするパーツはありません。資格を有するスタッフがメンテナンスを行なう以外は、保証が適用されません。

- ヒューズは、同じクラスのヒューズと交換しなければなりません。

- 本製品を完全にセットアップしたあとに、電源が供給するだけの状態であることを確認してください。常にメインプラグを最後に接続してください。製品に電源ケーブルを接続する際にメインスイッチが「オフ」の位置にあることを確認してください。

- 規格に準拠したケーブルのみをご使用ください。すべてのジャックやネジが締められ、正しく接続されていることを確認してください。ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にご確認ください。

- 本製品をセッティングする際に、ケーブルが鋭い物によって押しつぶされ、損害を受けないようにご注意ください。

- ケーブルが他のケーブルと接触しないようにご注意ください。電源ケーブルを接続する際は、十分にご注意ください。濡れた手でこれらのパーツに決して触れないでください。

- 電源ケーブルは、耐震性のある電源アウトレットに接続してください。使用可能な唯一の電源サプライポイントは、公共の電源供給ネットワークの仕様に適合したアウトレットです。

- 使用しない場合、また掃除を行う前には本製品を電源アウトレットから外してください。その際、必ずケーブルのプラグを持つようにしてください。ケーブルを持って引き抜かないようにしてください。

- 本製品は、水平の安定した不燃性の高い場所に設置してください。

- 本製品を設置し、操作を行う場合には、激しい衝撃を与えないでください。

- 設置する場所は、本製品が過度の熱、湿度、ほこりにさらされない場所に設置してください。ケーブルが煩雑に置かれていないことを確認してください。上記を守れない場合、使用者を危険にさらす場合があります。

- 本製品の上に液体をこぼしやすい容器を置かないでください。万が一、液体が本製品内にこぼれた場合、直ちに電源プラグを抜いてください。再度使用する場合には、資格のあるサービス技術者によって確認された製品をご使用ください。製品内部への液体の混入による損害は保証の対象外となります。

- 極端な高温(35°C以上)、または極端な低温(5°C以下)で本製品を使用しないでください。直射日光、ラジエーター、オープン(閉じられた車内も含みます)などの熱源に直接触れるような場所に本製品を置かないでください。冷却ファンや通気孔をふさがないようにください。常に十分な換気を確保してください。

- 本製品は、暖かい環境から冷えた環境に移動した直後に動作させないでください。この状況で起こる結露によって故障の原因となります。周囲の温度に達するまで電源を入れずにお待ちください。

- コントロールやスイッチには、クリーニング剤や潤滑油などのスプレーを使用しないでください。本製品は湿った布できれいに拭きとるだけにしてください。クリーニングのために石油ベースの溶剤や、洗浄液を使用しないでください。

- 本製品を移動や、輸送する際、購入時に梱包されていた箱をご使用ください。

- 本機の操作を開始するときに、アンプのフェーダーや、ボリュームコントロールが最小レベルになっていることを確認してください。パワード・スピーカーの電源スイッチは"オフ"であることを確認してください。一時的な影響で起こる場合のあるショットノイズよりスピーカー等の機器の破損を避けるために 8 - 10 秒間程度待ってからボリュームを上げてください。

- 電気を供給される本製品は小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。また、お子様のいる環境下でのご使用には十分ご注意ください。

- 商業的な施設でプロフェッショナルな組織のオーガナイズによる事故防止のための規則を遵守しなければなりません。

- 学校、トレーニング施設、趣味、ワークショップなどで本製品を使用する際は、訓練されたスタッフの責任を持って監視する必要があります。

- 後に質問や問題が発生した場合、参照するためにこの取扱説明書を安全な場所に保管してください。

規則に従った使用方法について

- 本製品はコンピュータまたはスマートフォン、タブレットとの接続が必須です。

- 本製品は、付属の電源アダプタを介して 100-240V、60/50Hz の AC 電源に接続するために認可されており、室内使用専用で設計されています。

- 取扱説明書に記載されている目的以外のために本製品を使用する際、製品に損害が起こる場合があり、それは保証の対象外となります。また、指定した目的に準拠しない使用方法ではサーキットのショート、火災、電気ショックなど、危険を伴う場合があります。

- メーカーによって決められているシリアルナンバーは、保証の権利を証明するために大切に保管してください。

メンテナンス

定期的に電源ケーブル、またはケースへの損害、ならびに本体のパーツ (ノブ、スライダーやフェーダー)、製品への取り付けに関する技術的な安全をチェックしてください。

安全な操作が可能ではないと仮定される状況下では、直ちに本製品の使用をやめ、安全を確保してください。常に電源プラグをアウトレットから外してください。

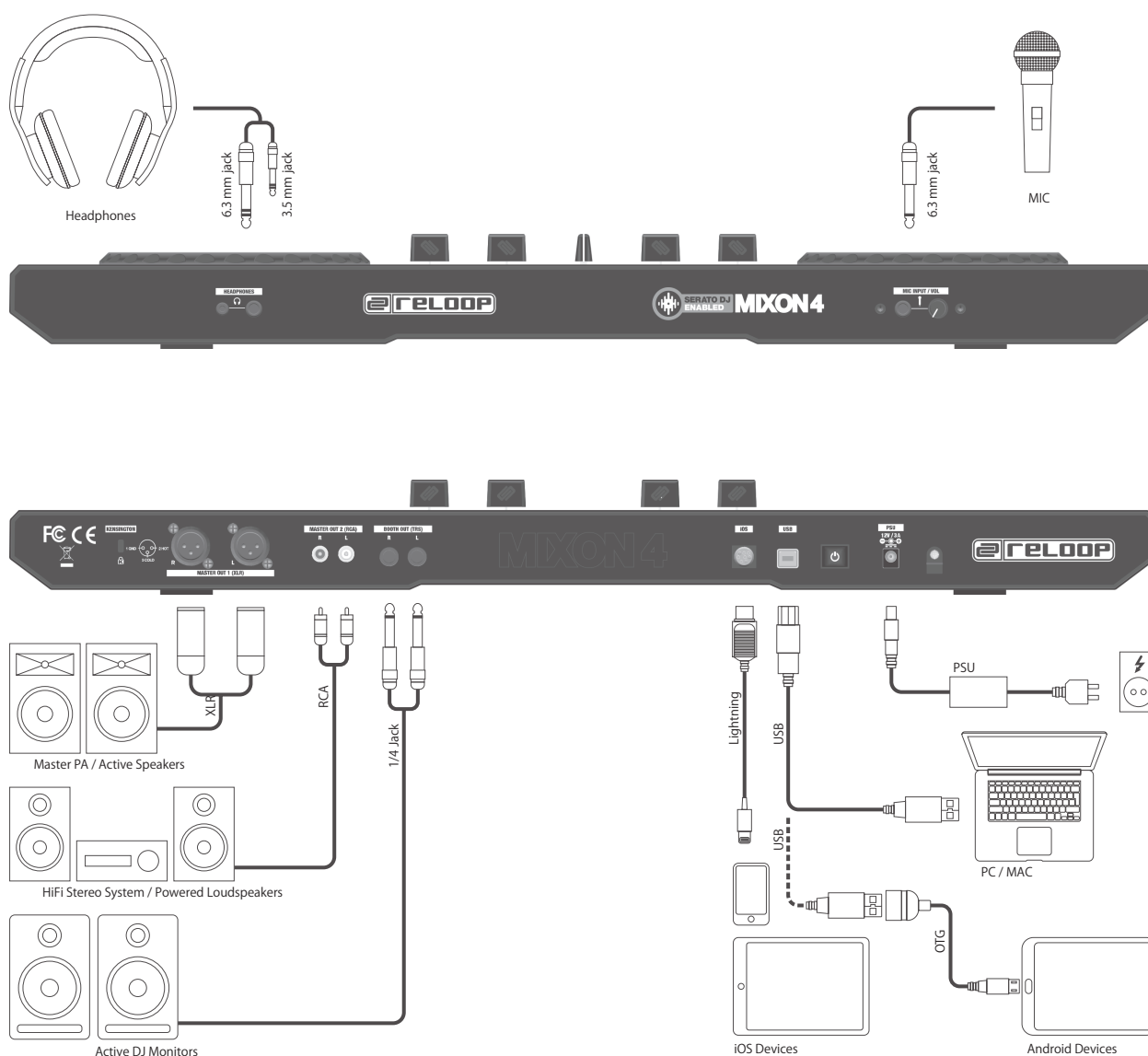
本製品が、好ましくない状況下、または輸送ストレス後の長期間保存によりデバイスが機能していない、または目に見える欠陥を負った場合、安全な操作は不可能だと仮定しなければなりません。

内容物

- Mixon 4 本体
- 電源アダプタ
- iOSデバイス接続用ケーブル
- OTG USBケーブル

接続と設定

1. スピーカーやヘッドホンなどの出力装置をMIXON4に接続してください。オーディオ信号は、Master OutおよびBooth Outから出力されます。
2. マイクなどの入力装置をMixon4に接続してください。マイク入力 は直接マスターチャンネルに入力されます。
3. 必ず、Mixon4本体の電源がオフになっていること、MasterノブとBoothノブがMin(最小)の位置になっていることを確認してください。
4. 全ての機器の電源ケーブルをコンセントに接続し、電源を入れてください。



Serato DJ のインストール (Man / Win共通)

1. ウェブブラウザにて<http://serato.com/dj/downloads> にアクセスし、"DOWNLOAD SERATO DJ" をクリックしてインストーラをダウンロードしてください。

※Serato.comのアカウントをお持ちでない方は、先にアカウントを作成してください。

2. ダウンロードが完了したら、インストーラをダブルクリックして、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

djay PRO / djay2 (iPad / iPhone) 使用方法

Mixon 4はdjay2アプリおよびdjay Proアプリの両方に対応しています。アプリはApp Storeで購入できます。アプリをインストールしたら、下記の手順でMixon4に接続してください。

1. Mixon4の電源が入っていないこと、USBケーブルで他の機器が接続されていないことを確認し、iPad/iPhoneをドッキングステーションに設置します。

2. 付属のiOS接続ケーブルでMixon4とiPad/iPhoneを接続します。

3. Mixon4の電源を入れて、djay2またはdjay Proを起動します。

重要：

Spotifyのプレミアムアカウントがあれば、djayアプリを通して数百万曲のデータベースにアクセスし、自由にミックスすることができます。

※Spotify使用時はインターネット接続が必要です。

djay2 (Android) 使用方法

重要：

AndroidデバイスをMixon4で使用する場合は、ご使用のAndroidデバイスがMixon4に対応しているか、必ず事前にご確認ください。

Mixon 4はdjay2対応しています。アプリはGoogle PlayStoreで購入できます。アプリをインストールしたら、下記の手順でMixon4に接続してください。

1. Mixon4の電源が入っていないこと、Lightningケーブルで他のiOSデバイスが接続されていないことを確認し、Androidデバイスをドッキングステーションに設置する。

2. 付属のUSBケーブルとOTGケーブルでMixon4とAndroidデバイスを接続する。

3. Mixon4の電源をオンにして、djay2を起動する。

重要：

Spotifyのプレミアムアカウントがあれば、djayアプリを通して数百万曲のデータベースにアクセスし、自由にミックスすることができます。

※Spotify使用時はインターネット接続が必要です。

テクニカルサポートについて

インストール方法や操作に関する不明な点があれば、下記URLをご覧ください。下記サポート問合せ窓口までご連絡ください。

ディリгентテクニカルサポート

URL：<https://dirigent.jp/supports/>

電話：03-5159-1822（平日10時半 - 17時）

→ 2016年12月 5日以降は 03-6264-7818（平日10時半 - 17時）

各部の名称と機能



NO.	CONTROL / ELEMENT	SERATODJ	DJAY PRO
1	GAIN	各チャンネルの入力音量を調整	各チャンネルの入力音量を調整
2a	EQ HI	高音域の音量を調整	高音域の音量を調整
2b	EQ MID	中音域の音量を調整	中音域の音量を調整
2c	EQ LOW	低音域の音量を調整	低音域の音量を調整
3a	FILTER	左に回すとローパス、右に回すとハイパスフィルター	左に回すとローパス、右に回すとハイパスフィルター
3b	FILTER LED	各チャンネルのフィルターがONの時に点灯	各チャンネルのフィルターがONの時に点灯
4	Macro FX	フィルター操作時にエフェクト効果を追加 MacroFXは自動的に各FXユニットのスロット1にリンクします Deck1と3ではFXユニット1 (M1) Deck2と4ではFXユニット2 (M2) フィルターノブの操作に応じてエフェクト量も変化	フィルター操作時にエフェクト効果を追加 MacroFXは自動的に各FXユニットのスロット1にリンクします Deck1と3ではFXユニット1 (M1) Deck2と4ではFXユニット2 (M2) フィルターノブの操作に応じてエフェクト量も変化
5	CHANEL PFL LED	各チャンネルの音量を表示	各チャンネルの音量を表示
6	LOAD	選択したトラックをDeckにロード 2回続けて押すと"インスタント・ダブルス"になります	選択したトラックをDeckにロード
SHIFT + 6	LOAD PREPARE OPEN PREPARE PANELS AREA	(ライブラリ内の操作) SHIFT+LOAD (CH3) : 選択したトラックをPrepareリストへ SHIFT+LOAD (CH1) : Prepareクレートを開く/閉じる SHIFT+LOAD (CH2) : FX, SP6, Recなどの機能パネルを順番に切替 SHIFT+LOAD (CH4) : ファイル、ブラウザなどの表示パネルを順番に切替	(ライブラリ内の操作) SHIFT+LOAD (CH3) : Queueリスト内の選択したトラックをロード ※Djay Pro Macのみ SHIFT+LOAD (CH1) : Queueリストを開く/閉じる ※Djay Pro Macのみ SHIFT+LOAD (CH2) : デッキビューの切替 SHIFT+LOAD (CH4) : ライブラリの切替 (iTunes, Spotify, Video, History, Finder)
7	PFL CUE	選択したチャンネルをモニタリング	選択したチャンネルをモニタリング
SHIFT + 7	TAP	SHIFTを押しながらタップしてトラックのBPMを入力	SHIFTを押しながらタップしてトラックのBPMを入力
8	CHANEL FADER	各チャンネルの出力音量を調整	各チャンネルの出力音量を調整
SHIFT + 8	FADER START	フェーダーを上げるとトラックの現在位置から自動的に再生開始 フェーダーを下げると再生が止まり前回再生位置に戻る	フェーダーを上げるとトラックの現在位置から自動的に再生開始 フェーダーを下げると再生が止まり前回再生位置に戻る
9	CF ASSIGNMENT	各チャンネルをクロスフェーダーの左右どちらかに割当て	各チャンネルをクロスフェーダーの左右どちらかに割当て
10	MASTER VOL	マスターアウト(全体出力)の音量を調整	マスターアウト(全体出力)の音量を調整
11	BOOTH VOL	ブースアウトの音量を調整	ブースアウトの音量を調整
12	PHONES VOL	ヘッドフォンの音量を調整	ヘッドフォンの音量を調整

NO.	CONTROL / ELEMENT	SERATODJ	DJAY PRO
13	CUE MIX	モニタリングとマスターの音量バランスを調整	モニタリングとマスターの音量バランスを調整
14	SAMPLER VOL	サンプラーの音量を調整	サンプラーの音量を調整
15	TRAX (回す)	選択しているリスト内のアイテムをスクロール	ライブラリを開きリスト内のアイテムをスクロール
SHIFT+15	TRAX (回す)	選択しているパネル内のアイテムを高速スクロール	ライブラリタブの切替
15	TRAX (押す)	次のライブラリまたはパネルを選択	ライブラリを開いて次のライブラリまたはパネルのエリアを選択
16	BACK	前のライブラリまたはパネルを選択	ライブラリを閉じて前のライブラリまたはパネルのエリアを選択
SHIFT + 16	VIEW	選択可能なビューを順に切替	プレイリストビューを拡大表示
17a	MST LED LEFT	マスターアウトの左チャンネルの音量を表示	マスターアウトの左チャンネルの音量を表示
17b	MST LED RIGHT	マスターアウトの右チャンネルの音量を表示	マスターアウトの右チャンネルの音量を表示
18	CF CURVE	クロスフェーダーのカーブを調整	クロスフェーダーのカーブを調整
19	CROSSFADER	左右に振り分けられたチャンネル間の音量バランスを調整	左右に振り分けられたチャンネル間の音量バランスを調整
20a	FX1-knob Single FX Multi FX	エフェクト量を調整 FXスロット1のエフェクト量を調整	- FXスロット1のドライ/ウェットバランスを調整
SHIFT + 20a	FX Select Single FX Multi FX	FXユニットのエフェクトを選択 FXユニットのスロット1のエフェクトを選択	-
20b	FX2-knob Single FX Multi FX	エフェクト量を調整 FXスロット2のエフェクト量を調整	- FXスロット2のドライ/ウェットバランスを調整
SHIFT + 20b	FX Select Single FX Multi FX	FXユニットのエフェクトを選択 FXユニットのスロット2のエフェクトを選択	-
20c	FX3-knob Single FX Multi FX	エフェクト量を調整 FXスロット3エフェクト量を調整	- FXスロット3のドライ/ウェットバランスを調整
SHIFT + 20c	FX Select Single FX Multi FX	FXユニットのエフェクトを選択 FXユニットのスロット3のエフェクトを選択	-
21	BEATS / PARAMETER (回す)	DJエフェクトのビートを倍数単位で変更	FXスロット1〜3のパラメーター(値)を変更
21	BEATS / PARAMETER (押す)	DJエフェクトのビートを1/1にリセット	FXスロット1〜3のパラメーター(値)をリセット
22a	FX1 ON Single FX Multi FX	エフェクトのオン/オフ エフェクト2のオン/オフ	- エフェクト2のオン/オフ
SHIFT + 22a	SELECT	FXスロット1のメニューを順番に下へ選択	FXスロット1のメニューを順番に下へ選択
22b	FX2 ON Single FX Multi FX	各パラメーターのオン/オフ エフェクト2のオン/オフ	-
SHIFT + 22b	SELECT	FXスロット2のメニューを順番に下へ選択	FXスロット2のメニューを順番に下へ選択
22c	FX3 ON Single FX Multi FX	各パラメーターのオン/オフ エフェクト3のオン/オフ	- エフェクト3のオン/オフ
SHIFT + 22c	SELECT	FXスロット3のメニューを順番に下へ選択	FXスロット3のメニューを順番に下へ選択
23	TAP	タップでFXユニットのBPM入力、長押しでリセット	押している間FXスロット1〜3がオン、離すとオフ
SHIFT + 23	MODE	シングルFXとマルチFXを切替	現在のトラック位置にビートグリッドを設定
24a	PITCH	トラックのテンポを設定	トラックのテンポを設定
24b	PITCH LED	ピッチフェーダーが0%の時に点灯	ピッチフェーダーが0%の時に点灯
25	SLIP	スリップモードのオン/オフ	スリップモードのオン/オフ
SHIFT + 25		ジョグホイール・モードの切替	ジョグホイール・モードの切替
26	KEY LOCK	キーロックのオン/オフ、長押しでテンポをリセット	キーロックのオン/オフ、長押しでテンポをリセット
SHIFT + 26		ピッチレンジ(ピッチの幅)を切替	ピッチレンジ(ピッチの幅)を切替
27	KEY SYNC*1	キーシンクのオン/オフ、2度押しで元のキーに戻る、押しながら PARAMETER +/-でキーの変更 ※1	キーシンクのオン/オフ、2度押しで元のキーに戻る
SHIFT + 27	CENSOR	押している間は逆再生、離すと本来の再生位置から再生	押している間は逆再生、離すと本来の再生位置から再生
28a	LOOP LENGTH	ループの長さを半分/二倍に切替	ループの長さを半分/二倍に切替
SHIFT + 28a	LOOP SHIFT	ループ位置を左右に移動	ループ位置を左右に移動
28b	LOOP LENGTH LED	現在のループ長を表示 1/32 - LED1 点滅 1/16 - LED2 点滅 1/8 - LED3 点滅 1/4 - LED4 点滅 1/1 - LED1 点灯 2/1 - LED2 点灯 4/1 - LED3 点灯 8/1 - LED4 点灯 16/1 - LED5 点灯 32/1 - LED1〜5 点灯	現在のループ長を表示 1/32 - LED1 点滅 1/16 - LED2 点滅 1/8 - LED3 点滅 1/4 - LED4 点滅 1/1 - LED1 点灯 2/1 - LED2 点灯 4/1 - LED3 点灯 8/1 - LED4 点灯 16/1 - LED5 点灯 32/1 - LED1〜5 点灯

※1: Serato DJプラグイン Pitch 'n Time DJ必須

NO.	CONTROL / ELEMENT	SERATODJ	DJAY PRO
29	AUTO LOOP	現在選択されているループの長さで自動的にループ再生	現在選択されているループの長さで自動的にループ再生
SHIFT + 29	LOOP ACTIVE	保存されたループまたは直前に使用したループを有効にする	保存されたループまたは直前に使用したループを有効にする
30a	PARAMETER 1-	現在有効なパラメーターの数字をひとつ減らす	現在有効なパラメーターの数字をひとつ減らす
30a SHIFT	PARAMETER 2-	第2レイヤーのパラメーターの数字をひとつ減らす	1小節前にジャンプする
30b	PARAMETER 1+	現在有効なパラメーターの数字をひとつ増やす	トラックのキーを半音下げる
30b SHIFT	PARAMETER 2+	第2レイヤーのパラメーターの数字をひとつ増やす	1小節先にジャンプする
31	SHIFT	第2レイヤーの機能を有効にする	第2レイヤーの機能を有効にする
32	SYNC	BPMシンクをオン	BPMシンクのオン/オフ
SHIFT + 32	SYNC OFF	BPMシンクをオフ	
33	CUE	再生中は設定したCUEポイントに戻って再生待機。 停止中はCUEポイントの設定、停止中にもう一度押すと、ボタンを離すまで再生	再生中は設定したCUEポイントに戻って再生待機。 停止中はCUEポイントの設定、停止中にもう一度押すと、ボタンを離すまで再生
SHIFT + 33	GO TO BEG	トラックの頭に戻る、トラック開始1秒以内では直前のトラックをロード	トラックの頭に戻る
34	PLAY/PAUSE	再生と停止	再生と停止
SHIFT + 34	STUTTER	CUEポイントに移動して再生	CUEポイントに移動して再生
35	Performance PADS	マルチカラー、ベロシティ対応ドラムパッド	マルチカラー、ベロシティ対応ドラムパッド
36a	HOT CUE-mode	HOT CUEポイントの設定/再生 各パッドの色はソフトウェア側の設定を反映する PARAMETERボタンでFlip機能の再生、記録、オン/オフを操作 ※2 2秒以上長押しでクオンタイズ機能のオン/オフ	HOT CUEポイントを設定 各HOT CUEポイントの色がパッドに表示される
36a	CUE LOOP-mode	HOT CUEポイントの設定、再生時に自動でループ再生 PARAMETER +/-でループ長を半分/二倍	最初を選択されていないインスタントエフェクトを有効にする 各パッドごとに異なるインスタントエフェクトを操作
36b	LOOP ROLL-mode	ループロールのオン/オフ	ループロールのオン/オフ
36b	SAVED LOOP-mode	1トラックに8つのループを保存/再生 オートループ再生中に空(消灯)のパッドを押してループを保存 ループが保存されたパッドを押してループのオン/オフを切替 同じループを続けてトリガーする時はSHIFT+パッド	オートループのオン/オフ
36c	SAMPLER-mode	パッド1〜6でサンプルを再生、SHIFT+パッドで停止 PARAMETER +/-でサンプルバンクを切替 2秒以上長押しでパッドのベロシティとアフタータッチが有効になり、叩く強さがボリュームに反映	パッド1〜6でサンプルを再生、SHIFT+パッドで停止 PARAMETER +/-でサンプルバンクを切替 2秒以上長押しでパッドのベロシティとアフタータッチが有効になり、叩く強さがボリュームに反映 ※サンプラー表示は2デッキモードのみ
SHIFT + 36c	OPEN SAMPLER VIEW	サンプラー画面を開く	サンプラー画面を開く
36c	PITCH PLAY-mode ※1	CUEポイントからパッドごとに異なる音程で再生 PARAMETER +/-で3種類のピッチレンジを選択 SHIFTを押しながらパッドを押して再生するHOT CUEを選択	CUEポイントからパッドごとに異なる音程で再生 PARAMETER +/-で3種類のピッチレンジを選択 SHIFTを押しながらパッドを押して再生するHOT CUEを選択
36d	SLICER-mode	トラックの指定の範囲を設定した長さに8分割してパッドに割当て 再生位置が指定範囲の最後になると自動で次の範囲に移動	トラックの指定の範囲を設定した長さに8分割してパッドに割当て 再生位置が指定範囲の最後になると自動で次の範囲に移動
36d	SLICER LOOP-mode	トラックの指定の範囲を設定した長さに8分割してパッドに割当て 再生位置が指定範囲の最後になると最初に戻ってループ再生	トラックの指定の範囲を設定した長さに8分割してパッドに割当て 再生位置が指定範囲の最後になると最初に戻ってループ再生
37	DECK	デッキの1と3、2と4を切替	デッキの1と3、2と4を切替
38a	JOG-WHEEL	ジョグタッチが有効な時にブラッターに触れると再生停止またはスクラッチ、外周でピッチバンドを実行	ジョグタッチが有効な時にブラッターに触れると再生停止またはスクラッチ、外周でピッチバンドを実行
SHIFT + 38a	JOG SKIP	トラック内を高速サーチ	トラック内を高速サーチ
38b	JOG LED RING	現在の再生位置を表示	現在の再生位置を表示
SHIFT + 38b	JOG LED RING	SHIFTを押している間トラックの経過時間を表示	SHIFTを押している間トラックの経過時間を表示
39a	MST OUT (XLR)	マスターアウト	
39b	MST OUT (RCA)	マスターアウト	
40	BOOTH OUT (RCA)	ブースアウト	

※1: Serato DJプラグイン Pitch 'n Time DJ必須

※2: Serato DJプラグイン Flip必須

NO.	CONTROL / ELEMENT	SERATODJ	DJAY PRO
41	iOS CONNECTION	iPad/iPhone等のiOSデバイス接続用端子、接続中は充電可能 Dockコネクタ機は非対応 USBとiOSの同時接続は不可	
42	USB INPUT	PCおよびMACとのUSB接続用端子	
43	HEADPHONES OUT	ヘッドホン出力用 3.5mmおよび6.3mm端子	
44	MIC INPUT	マイク入力用6.3mm標準端子 入力された信号は直接マスターアウトに出力されます	
45	MIC VOL	マイクの入力音量を調整	
46	POWER	電源のオン/オフ	

Reloop also offers support for third-party suppliers such as VirtualDJ and Traktor Pro. ASIO drivers, firmware updates and current mappings can be downloaded under www.reloop.com

最低動作環境

Mac:

- Mac OS X 10.9以降
- 32bit / 64bit:Core i3 1.07以上 (AMD製CPUの非サポート)
- 4GB以上のRAM容量
- 5GB以上のHDD/SSD空き容量
- 1280 x 720以上のモニタ解像度
- 最新版の:SeratoDJ / djay PRO /

Windows:

- Mac OS X 10.9以降
- 32bit / 64bit:Core i3 1.07以上 (AMD製CPUの非サポート)
- 4GB以上のRAM容量
- 5GB以上のHDD/SSD空き容量
- 1280 x 720以上のモニタ解像度
- 最新版の:SeratoDJ / djay PRO /

iOS:

- iPad / iPhone (第4世代以降)
- iOS 8 以降

Android:

- Android 5以上
- Google Nexus シリーズ推奨
- 注意:一部のAndroidデバイスでは正常に動作しません。

全プラットフォーム共通:

- 使用するアプリケーションの最新の動作環境に準ずる

Mac, iOS, iPhone, iPad and OS X are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.
Intel (i3/i5/i7) and Intel Core are trademarks of Intel Corporation in the U.S. and other countries.
Serato, Serato DJ and the Serato logo are registered trademarks of Serato Audio Research.
djay is a registered trademark of algoriddim GmbH.

技術情報

MEASUREMENT ITEM	MEASUREMENT SIGNAL	VR VOLUME	SPECIFICATION	REMARKS
Output Level	MASTER OUT (RCA)	MIN	2.0 ± 0.2 V	0dB,1kHz No audio from PC, No Microphone Input
	BOOTH OUT	MIN	2.0 ± 0.2 V	0dB,1kHz, No audio from PC, No Microphone Input
	MASTER OUT BALANCED	MIN	3.9 ± 0.2 V	0dB,1kHz, No audio from PC, No Microphone Input
	HEADPHONE	MIN	1.5V ± 0.2V	0dB,1kHz, No audio from PC, No Microphone Input Headphone (load32Ω)
	MIC (RCA)	MAX	1.5 ± 0.1 V	No audio from PC, + 3mV Vrms Microphone Input,50-ohm Unbalanced AP audio generator output